事業所名　ぐりーん橿原支店

支援プログラム（児童発達支援・放課後等デイサービス）

作成日　令和6 年 9 月 1 日

法人（事業所）理念		【自己実現を通じて人々を幸せに】									
支援方針		私たちは自己実現理論に基づき、人間は自己実現に向かって絶えず成長することを理解し、顧客が自己実現に向かう５段階のステージを支援する為、組織の存在目的を「人々の自己実現の達成を支援する」ことと定め、独自の支援を提供していきます。									
営業時間		平日 休日	12 11	時	00 00	分から	18 17	時	00 00	分まで	送迎実施の有無　あり
		支　援　内　容									
本人支援	健康・生活	分子栄養学では、タンパク質とビタミンなどの栄養素を充分に取ることで、優先順位が低い代謝まで行えるように改善します。ご家庭での食生活を見直し、子供たちが本来持っている機能を高めていくと同時に健康な体作りを支援していきます。									
	運動・感覚	感覚遊びでは、子供たちの筋力や姿勢を保つバランス力を身に付けていきます。また、ボディイメージを獲得する為には、筋肉や関節からの感覚を無意識的に上手く処理していかなければなりません。苦手意識を高めず、子供たちと大人が楽しみながら取り組め、子供たちの困難さの要因を運動・感覚の視点から支援していきます。									
	認知・行動	認知機能の弱さが引き起こす不適切な行動は、相手が伝えたかった内容が正確に伝わらず、その結果、一所懸命に行動しても結果は間違った方向に向かってしまいます。子供たちの学習力、人に興味を向ける、人の気持ちを考える、人と会話するなどの認知機能である記憶・知覚、注意、言語理解、判断・推論などの力を高め、認知・行動の視点から発達を支援していきます。									
	言語 コミュニケーション	言語能力の向上とともに言葉だけではない視覚的なカードなどを用いたコミュニケーション能力を高めていきます。子供たちが欲しいものや誉められたり、楽しいことを手に入れるために、ほかの人に働きかける能力を言語・コミュニケーションの視点から支援していきます。									
	人間関係 社会性	幼稚園や保育園、学校などの子供たちが属している集団の中で求められている適切な言動を身に付けていきます。日常生活の経験だけでは身に付けられない技能を人間関係・社会性の視点から支援していきます。									
家族支援		日常生活をより穏やかに過ごせるよう、子供たちとの効果的な対応方法などを共有し、親にとって難しい子育てを家族支援の視点から支援していきます。								移行支援	幼稚園や保育園、学校などの子供たちが属している集団の中に年齢と共により深く関わっていけるよう、福祉サービス以外の集団生活の状況も把握し、地域への移行支援の視点から支援していきます。
地域支援・地域連携		子供たちが属している地域の中に年齢と共により深く関わっていけるよう、地域での遊び場や行事への参加などを行い、地域支援・地域連携の視点から支援していきます。								職員の質の向上	顧客の自己実現を叶える創造的な人材の育成を図る為、社内のキャリアアップ研修や外部研修の受講、国家資格の取得を支援し、職員が長い時間をかけて継続して成長していけるよう資質の向上に努めています。
主な行事等		子供たちが属している地域での遊び場への外出活動や開催されるイベントに参加します。また、緊急時の避難訓練や交通安全指導も定期的に実施していきます。									